



荅企第 53号
平成19年5月7日

国土交通省道路局長 様

荅北町長 田 嶋 章



道路整備の中期的な計画の作成に伴う意見について (提出)

平成19年4月2日付け、国道企第114号で依頼のあったこのことについて、別紙のとおり提出します。

日頃から、町政発展のため、格別のご高配を賜り深く感謝申し上げます。

苓北町には国道324号と国道389号が走り、苓北町民の生活、産業の幹線道路として住民生活の中で非常に重要な役割を担っております。

国道324号は長崎市を起点とし天草五橋を経て熊本県の宇城市三角町を終点（海上交通1箇所）。長崎市の茂木から苓北町の富岡港まではフェリーで結ばれておりましたが、民間事業者が平成16年11月末で休止されました。しかしながら、この航路は長崎市から天草地域への唯一の玄関口であり、町内病院への医師の通勤、天草からの長崎市内病院の通院をはじめとする生活・産業・観光等に大変重要な航路でございます。苓北町ではこの航路を存続するためにフェリーを取得、平成18年4月1日から指定管理者により運航を行い、国道としての機能を担っております。また、苓北町から熊本都市圏をつなぐ幹線道路は国道324号、国道57号、国道3号であり、この幹線が天草の生活・産業・経済の大動脈であります。しかしながらこの幹線が異常な渋滞を起こし、交通の障害になっております。

次に、国道389号は福岡県大牟田市を起点とし鹿児島県の阿久根市を終点（海上交通2箇所）としておりますが、苓北町から天草市牛深間の西海岸ルートは断崖の箇所がつながっており、落石崩壊が見られます。その上、一車線の区間がいまだに残っており、生活・産業・観光の振興に支障が出るなど交通整備がされていないのが現状でございます。

以上、現状について述べさせていただきました。

今後の道路の整備・管理についての意見

1. 熊本天草間幹線道路の早期完成（料金所の無人化検討）
2. 長崎県、熊本県、鹿児島県への広域的な交流、連携を確立するためにも、三県架橋の早期実現
3. 道路の整備につきましては、不必要な道路が多いとか、いろいろな意見がございますが、本町を含む天草にとりましては生活、産業、防災、観光等のための道路整備が大変遅れております。必要な道路につきましては早急に整備されることをお願いいたします。